

## フレンズ役員 思いを語る

### 06年をふりかえり 新しい年へ向かって

フレンズ役員に06年をふりかえり、新しい年への抱負などを思い思いに語っていただきました。

※ 以下はそのあらましを座談の形にまとめたものです

#### 06年をふりかえって

A 年々、フレンズに文化の家の催し物はもちろん、町の事業などにもホールスタッフをという依頼が多くなった。これは、フレンズのホールスタッフの実績を評価いただいている

結果だと思っています。

B ホールスタッフの経験の長い人は、馴れによる気のゆるみが出ないように心がけたい。新しくスタッフに加わった人には、せっかくだから接遇の基本などを勉強する機会を多く提供できたらと思うんだけど。



去年 8月6日の「感動の和の響き」から  
上は「夢絃塾」の舞台、下は会場の参加者

C 開演前の打ち合わせの時間を利用して、マニュアルを用意し、少しずつ仕事の内容、注意点を確認しあうよう心がけているが、仕事のポイント、動き方の基本などをマスターするには十分とはいえないですね。

B 1月31日から2月2日にかけて、文化の家でシアターマネジメントを学ぶ催しがあります。経験の多い人も、新しく加わった人もホールスタッフに必要な基本を学ぶには良い機会だから、ひとりでも多く参加していただきたいです。

#### 催し物で大きな成果

A 去年8月の、フレンズのついでい Part. 15の「感動の和の響き」はおとし万博があったため、コンサートとしては2年ぶりの開催となった。

津軽三味線の「雷神」がすごく良かったし、女性の民謡をジョイントしたことで、舞台が華やかに、和やかな雰囲気になってすごくよかったです。

C 地元の三味線「夢絃塾」に

出演していただいたことは、文化の家の役割である「伝統文化を伝える、地域の文化活動を奨励する」にもつながり、とてもよかったのでは。

D 「夢絃塾」は、中学生のメンバーを前に出して、若い人を育てていこうという意気込みが伝わってきたよね。

G 後日、『公演は文字通り感動の和の響き。夢絃塾の演奏では、中学生が素晴らしい演奏をされ、若い人が将来を継いでいくことの大切さを痛感した。感動感動で手も痛いほど拍手させていただいた』と、すごく丁寧な気持ちがかもった観客からのお手紙もいただいた。

E フレンズのついでい Part. 16の、クリスマスパーティーも暖かい雰囲気で行った。なつかしい歌をたくさん歌って、久しぶりに青春時代に帰った気分。

F 山名さんの、ソフトな感じもすごく良かったと思う。

C フォーク・クルセダーズの「イムジン河」を、久しぶりに

聞いて感動したわ。

E 当日のアンケートに「以前のクリスマスマスのつどいにはあったプレゼントが今回なかったのは寂しい」という声があったね。クリスマスらしい楽しさを増すためには、次は考えても良いのではと思います。

### 楽しかった

#### ソーセージつくりの研修

D 去年、研修会として安城のデンパークでソーセージつくりを体験したけど、とても楽しくて会員同士の親睦にすごく役立って大好評だった。あのよう楽しい研修会などを、今年もぜひ計画したいね。

## 新しい年への抱負を

B 今年の夏のフレンドのつどい Part. 17は、7月22日の日曜日にタンゴを軸に、世界の音楽を楽しむという内容で取り組んでいます。この企画もぜひ成功させたいので、会員の皆様のご協力をお願いしたい。

このための実行委員会を設けています。自分も催し物を立ち上げ実行していく過程を体験したいと思ったり、興味のある人は、実行委員会のメンバーに参加してください。

A 更に、来年(08年)は文化の家が開館して10年になる、フレンドも文化の家とともに10周年を迎えます。

ですから来年のフレンドのつどいは、会員の皆さんから寄せられる意見や要望も参考にしながら、10周年記念にふさわしい内容にしたと思っています。

G いまフレンドの会員数は?

A 545名で年度の

途中で大きく増えています。魅力のある催しがあって入会者が増えたということですね。

E うれしいですね。でも毎年年度替りの更新時に会員数がいったん減って、年度の途中で徐々に増えるという傾向があるが、これには登録の更新忘れも大きな要因だと思います。

B 郵便局の口座引き落としでも更新できるということが、まだまだ浸透していないのではないですか。この口座引き落としを活用してもらえば、更新忘れによる減少をなくせるし、会員の皆さんの手間も省けると思っているのですが。

E 口座引き落としのPRをもっとする必要がありますね。

D 去年、フレンドスタッフに新しい人が増えて大変うれしかった。さらに増えて、フレンドのホールスタッフやそのほかの、いろいろな活動に参加され、多くの体験をしていただきたいと思っています。

B 文化の家が(財団法人・地域創造)のJAFFRAアワード

総務大臣賞(地域の文化的な環

境づくりへの功績を顕彰する賞、東海3県では初の受賞)を受賞したね。

G 受賞には、フレンドがその活動の一角をになったと、ともに喜んで良いのでは。

F 文化の家の職員の皆さんとも、意思の疎通を確かなものにして、いっそう協働の実(じつ)が上がるようにしたいね。

### 次のステップを目指して

G 先ほどフレンド10周年の話が出たが、文化の家も開館10年という節目を迎え、そのあり方も問われてくるのでは。

術館のあり方が曲がり角にさしかかっているといえるかも知れませんか。

B 長久手町の「文化マスタープラン」にある「ともに創るきらめく長久手」の理念を活かし、まちづくりの大切な一つとして、文化的な環境を充実させる方向へ進めるかは、ここ数年がカギではないでしょうか。

A フレンドは、会員の皆さんにいつそう信頼され、楽しんでいただける会を目指しましょう。その中で文化の家の発展にも役立っていきけるように、新しい年もがんばりましょう。

## こんな研修もありました

### クリスマス タペストリーづくり



昨年12月12日、クリスマスを前にして、会員の鈴木禮子さんらを講師に、タペストリーづくりをまなびました。

12月17日 文化の家で

# クリスマスのつどい

## 楽しく なごやかに

フレンズのつどい Part. 16は12月17日の日曜日「山名敏晴とそよ風隊」を迎えて開催しました。

当日の参加は、フレンズのスタッフを含めて約120名、会場の「文化の家舞踊室」は、ほぼ満員と盛況です。

### 歌声喫茶をほうほう

つどいは午後2時に幕を開け、第1部は山名さんとそよ風隊のフォークソング。



魅力的な声で歌う山名敏晴さん

山名さんは「会場の皆さん

は自分と同世代か少し上と思うから、

ご存知の歌が多いはず。いっしょに歌

いましょう」と、和やかに語りかけ、参

加者も懐かしいフォークソングを楽

しげに口ずさみました。

また「クリスマス

のつどい」にふさわしく、英語交じりの

クリスマスソングを唄う場面では、客席を二つに分けカ



思い出深い曲が次々と演奏され会場には和やかな雰囲気

が満ちていました。しく充実したフレンズ活動を目指しますのでいっそうのご支援を願います」とあいさつ。

続いて、文化の家川上館長から「今回、文化の家が総務大臣賞を受賞しました。これには、フレンズのご協力も

大きな力となっております。あらためて感謝します」という言葉をいただいたあと、館長の乾杯の音頭で懇談に入りました。

懇談会場は、初対面の人同士

でも気軽に言葉を交わしていただけのようにと、テーブルの

配置なども工夫。用意した軽食をいただきながら、会話がはず

んで和やかに交流が進み、この日の外の寒さとは別世界の、楽

しく暖かな時間が過ぎてゆきました。

### 演奏会のあと懇談会に

懇談会に移って、フレンズ水野会長から「日頃のフレンズに対する皆さんの熱い支援とご協力に感謝します。今後とも楽



## 参加者のこえから

○久しぶりに皆さんと一緒に合唱して楽しく過ごせて良かった。山名敏晴さんの声に聞きほれました。

○なつかしい歌ばかり。若いときに帰り、良かったです!!

○私もフォーク世代です。森山良子の歌、加藤登紀子大好き。ライブの最後は「ふるさと」を歌います。孫たちに残しておきたい曲です。

○山名敏晴とそよ風隊。上手でした。名古屋にもこういう、いい人(グループ)がいたんだ!とでもうれしかったです。

○パーティーがあることを忘れていました。会場に入ったらクリスマス色!! ☆午前中ボランテニアで花を植えてきました。ごほうびのクリスマス会でした。

○スタッフのおこころづかいが嬉しかったです。



1月から5月の主な催し物をご紹介します  
詳しくは「文化の家」のパンフレットなどをご参照ください

1月27日(土) 午後2時  
午後6時30分  
28日(日) 午後2時 風のホール  
長久手演劇王国Vol.7  
Jr. ライト級チャンピオンタイトルマッチ

「劇王IV」

Aプログラム/Bプログラム/決勝巴戦  
フレンズ会員 1公演 1,500円  
3公演通券 2,700円  
一般 1公演 1,800円  
3公演通券 3,000円  
全自由席

2月4日(日) 午後2時 森のホール

初笑いながくて寄席

三遊亭小遊三(落語) 国本武春(浪曲)ほか  
フレンズ会員 2,500円  
一般 3,000円

2月18日(日) 午後2時 森のホール

長久手町合唱団

ニューセンチュリーコーラスNagakute

第9回定期演奏会

フレンズ会員 1,000円  
一般 1,200円  
全自由席

2月24日(土) 午後7時

25日(日) 午後2時 森のホール

長久手町劇団 座★NAGAKUTE

第15回公演「頭ならびに腹」

フレンズ会員 1,000円  
一般 1,200円  
全自由席

編集者コラム

急に冷え込んできたと思ったら再び気温が上がって、春を思わせる日もあるこの頃。財布が乏しい身には、暖房費や衣類の節約になって有難いが、温暖化など環境の変化は想像以上に早く進んでいるのじゃないか。「地球は大丈夫か？」などと、またまた生来の心配癖が頭をもたげてきた。



2月12日(月・祝) 森のホール

Song & Dance ハムレット

出演 安寿ミラ 斎藤晴彦 館形比呂一 ほか  
ピアノ 宮川彬良  
指定席 フレンズ会員 ~~4,500円~~ (完売)  
一般 ~~5,000円~~ (完売)  
自由席 フレンズ会員・一般 3,000円

2月8日(木) 午後7時 森のホール

「カラフト伯父さん」

指定席 フレンズ会員 3,000円  
一般 3,500円  
自由席 フレンズ会員・一般 2,000円

3月1日(木) 午後7時 森のホール

MONO第34回公演

地獄でございます

作・演出 土田英生  
フレンズ会員 2,000円  
一般 2,300円  
学生 1,500円  
全自由席

今を生きるって

S. K 長久手町 段の上在住

ほっとすぺーす

(1) ある日の出来事  
受話器のむこうから、か細い男性の声「おれ、おれだけども」「エーどなた?」「おれ、おれなんだけども?」「?」声に聞き覚えがない。  
一瞬間の中を駆けめぐる。ちまたを賑わす『おれおれ詐欺』判るや否や『何やつてるの、どういうつもり、わかてるよオ』気合を込めての一喝でした。受話器の主は「だからイヤだといつたのにー」、『悪い悪い、まさか大丈夫だとは思ったけど』聞き覚えのある我が息子の声。息子親子が試していたのです。心配は判るけど、そんなー、あんまりじゃないの。。。でも今の世の中、どこに落とし穴があるかも知れません。気をつけないと、教訓。

(2) 又もやある日の出来事  
自転車に乗り交差点で信号待ち。反対側で突然初老の婦人が転倒。「ああー」と思うまもなく数メートル先を通り過ぎた若いカプルの男性が駆け寄り、抱き起こし衣服の汚れを払って「大丈夫ですか?」と爽やかな声で話しかける。わーッなんて、カッコいい素敵なことでしょう。。。有るじゃないですか、まんざらこの世も捨てたものじゃない、ちよつといい話。その日はなんか得した気分の日でした。  
それやこれやの出来事。今を生きる多種多様な複雑な世情。でも思うんです。「ささやかなぬくもりが人をしあわせにする」  
今日も良いことないかなあー?